

第41回(令和元年度) 熊本県民文芸賞入賞・入選者一覧

小説部門

	氏名	題名
小説第1席	七ツ樹七香	ラスト・オテモヤン
小説第2席	塩本 祐介	まぼろしを見る二人
小説第3席	村本 征純	僕たちの居場所
小説入選1	柳 宗一郎	それぞれの事情
小説入選2	田代 格	モラトリアム

評論・ノンフィクション部門

	氏名	題名
評論・ノンフィクション 1席	坂口 博輝	時代の節目に垣間見る「新聞広告」その時々を色濃く映し出す”鏡”
評論・ノンフィクション 2席	中川 誠之	私は『ケンゲキ』—「熊本県立劇場」誕生ものがたり
評論・ノンフィクション 3席	荒川 強	山河の声・・・終活の勧め
評論・ノンフィクション 入選1	反田 普敬	徒然なるままに～日常の燔祭
評論・ノンフィクション 入選2	田中 美代子	山鹿灯籠
評論・ノンフィクション 入選3	益田 啓三	『人吉城地下室遺構の謎を解明する』相良キリシタン説その根拠にせまる

現代詩部門

	氏名	題名
現代詩第1席	田中 傲岸	まるで塵
現代詩第2席	植田 正美	過去のない町
現代詩第3席	西梅 孝子	懐かしい風景に
現代詩入選1	松山 洋	鉄塔
現代詩入選2	斉藤 てる	ぬけがら
現代詩入選3	平山 聖堂	クマモトの春景
現代詩入選4	恒松 繁政	橙と十姉妹
現代詩入選5	奥村 一美	My Life Like as a DOG

短歌部門

	氏名	題名
短歌 第1席	本多 和代	時の脱け殻
短歌 第2席	吉野 佳子	風の塔
短歌 第3席	濱田 千春	三角西港
短歌 入選 1	坂梨 美枝	楢円の神秘
短歌 入選 2	松尾 光浩	瑠璃光を引く
短歌 入選 3	伊藤 裕子	歌あらしめよ
短歌 入選 4	齊藤 輝代	交差
短歌 入選 5	廣重 みか	はないちもんめ
短歌 入選 6	川上登喜子	梅仕事
短歌 入選 7	藤沢 理 深澤 格子	山の藤
短歌 入選 8	多久 浩子	鐘の音
短歌 入選 9	篠原 由美子	ひもろぎの里
短歌 入選 10	杉本 哲博	登山道

俳句部門

	氏名	題名
俳句 第1席	平川 みどり	
俳句 第2席	倉岡 富士子	
俳句 第3席	山田 節子	
俳句 入選 1	末里 杏介	
俳句 入選 2	南野 幸子	
俳句 入選 3	上村 孝子	
俳句 入選 4	田中 郁子	
俳句 入選 5	田代 幸子	
俳句 入選 6	高橋 満子	
俳句 入選 7	木庭 杏子	
俳句 入選 8	仲田 晃	
俳句 入選 9	西村 楊子	
俳句 入選 10	榮田 しのぶ	

川柳部門

	氏名	題名
川柳 第1席	中田 博	
川柳 第2席	矢村 なお美	
川柳 第3席	道田 佳香	
川柳 入選 1	中原 たかお	
川柳 入選 2	上田 美知子	
川柳 入選 3	徳丸 浩二	
川柳 入選 4	太田 玉流川	
川柳 入選 5	西川 雅子	
川柳 入選 6	齊藤 郁雄	
川柳 入選 7	安永 理石	
川柳 入選 8	小島 萌	
川柳 入選 9	村上 翠石	
川柳 入選 10	井上 エミ子	

肥後狂句部門

	氏名	題名
肥後狂句第1席	平井 正之	
肥後狂句第2席	江藤 義雄	
肥後狂句第3席	上田 輝男	
肥後狂句入選 1	砥用 あきら	
肥後狂句入選 2	伊藤 一升	
肥後狂句入選 3	太田 玉流川	
肥後狂句入選 4	林田 実花	
肥後狂句入選 5	やまの 遊々	
肥後狂句入選 6	齊藤 郁雄	
肥後狂句入選 7	高尾 鳴峰	
肥後狂句入選 8	永田 精山	
肥後狂句入選 9	谷口 英絵也	
肥後狂句入選 10	白木 千代乃	